

入院診療計画書② AVF造設・再検(HD患者)

患者ID: 患者ID
 患者氏名: 氏名

主治医氏名: 氏名
 担当看護師氏名: 担当看護婦

新規作成日: 新規作成日

日付	#####			1/1
	1日前	基準日		1日後
	手術前	術前	術後	手術後
目標	手術について理解できる		バスキュラーアクセスに問題がない 合併症の症状・所見がない 日常生活の注意点について理解できる	
投薬	サプリメントも含め、持参薬については確認していきます。 (薬によっては中止になることもあるので、その都度説明致します。)		痛みがある時は我慢せずに看護師へ伝えてください。 (痛み止めの使用ができます)	
注射		手術前に点滴を開始します。		
検査	検体検査	採血を行います。		
	放射線	レントゲンを行います。		
	生理機能検査	心電図を行います。		
処置	透析をされている方は、入室時間がわかり次第お伝えいたします。	シャント手術 時 分～です。 手術着に着替えていきます。		医師が創部消毒を行います。 透析されている方は、入室時間がわかり次第お伝えいたします。
観察	入院中は午前・午後と検温を行います。	手術前後・寝る前に検温を行います。	術後の検温、シャント音、創部確認を行います。	
食事	蛋白・カロリー・塩分制限のある治療食です。 持ち込む際は医師の許可が必要となります。 1日の飲水量は800mlです。	手術が午前の場合は朝食は食べられません。 手術が午後の場合は昼食が食べられません。		
排泄	お部屋のトイレをご利用ください。			
清潔	透析後の入浴はできません。 透析前に入浴されるか、 透析後に温かいタオルでお体を拭きます。			手術から約2週間後に医師が創部の透明のフィルムを剥がし状態を確認します。 必要な場合は抜糸を行います。 それまでは傷のところは濡らさないようにしましょう。 手術後5日目以降、ビニールやラップなどで濡れないように保護し、シャワーを行うことが可能です。
安静度	制限はありません。	車椅子で手術室へ向かいます。	手術の帰りは車椅子です。 その後は特に制限はありませんが、 医師の指示で術後安静が必要となる場合があります。	シャントの注意点を守りましょう。
リハビリ				
患者指導	入院診療計画書に基づいて入院中の治療・看護について説明致します。 ご不明な点は気軽にご質問ください。 医師より、手術の説明を致します。 看護師より入院生活について説明致します。	パンフレットに沿ってシャントの管理について説明致します。	手術した腕を圧迫したり、ぶつけたりしないように注意しましょう。	請求書をお渡しします。 清算後、次回外来日、退院証明書、お薬をお渡しします。 ネームバンドをはずして退院となります。
安全	安全のためネームバンドの装着、ベッド柵をさせていただきます。 転倒の危険性がある場合は看護師が日常生活のお手伝いをさせていただきます。	貴重品はなるべくご家族に預けて下さい。 又は、セフティーボックスを使用して下さい。	手術の結果について 医師より説明があります。	